

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中学校

八田小学校



# 大望の鐘

【学校教育目標】

豊かな心をもち かしこく たくましい 子どもの育成

令和6年10月28日 NO.6 校長 石原 裕

## みんなの力を集めた第42回運動会

10月6日(日)に、第42回運動会を開催しました。雨天のため1日延期をしましたが、曇り空のもと、熱中症対策としてちょうどよい天候となりました。今年度は「仲間と協力してかけぬけろ 二つの絆」というテーマを設定し、9月13日から特別日課を組み、練習に励んできました。猛暑の中、全校・色別・ブロック・学年で練習を重ね、最後まで頑張る気持ち、相手を思いやる気持ち、協力する気持ちなど集団としての力を高めました。

そして、本番では練習の成果を精一杯披露することができました。今年度は、参観人数を制限せず、地域の皆様も含め多くの方々にご覧いただき、子供たちに大きな声援と拍手をおくっていただきました。また、前日準備の際にはサポートティチャーによるテント立て、当日朝には保体安全部の方による駐車場係、片付けについて多くの保護者の方にお手伝いいただき、ありがとうございました。保護者や地域の皆様に支えられながら、子供たちが大きく成長していることを実感できた運動会でした。

色リーダーの  
「誓いの言葉」



開会式

新聞報道もされた組み立てとダンスで構成されたシンクロ表現



シンクロ 2024(5・6年)

「力強さ」と「気合」で  
観客を魅了しました。

八田小ソーラン(3・4年)

大きくて重たい大玉を  
協力してコントロール?



みんなの思いをのせて!  
大玉送り(色別)

ポンポンが輝き、「かわいらしさ」を一層引き立てていました。



目指せ!みんなの  
最高到達点(1・2年)

6年生から下級生へ、5年生から6年生へメッセージの交換がありました。



色組のふりかえり

# 学びが深まる秋 校外での学び続々と…



## ①3年生社会科見学

10月9日(水)、3年生は「トヨタホーム山梨」へ社会科見学に出かけました。東京ドーム3個分の敷地に、ユニット(家のブロックとなる単位)を組み立てるためのラインが造られていました。動画を見て説明を受けた子供たちは、いざ工場の中へ。工場の中では、様々なロボットと人が協働して働き、火花の散る危険な作業や重い鉄骨を持ち上げる作業はロボットが行っていました。工場で1週間ほどかけて造られたユニットは、現地に運ばれると、たった1日で組み立てられ、設備などを整えて、買い手に引き渡されるそうです。

工場見学を終えた3年生は、工場内の様々なところに興味をもち、係の方に時間いっぱい質問をぶつけていました。八田の地域にある工場のすばらしさを改めて知った工場見学でした。



## ②2年生生活科見学

10月16日(水)、2年生は北杜市にある「オオムラサキセンター」へ生活科見学に出かけました。学校をバスで出発し、韮崎駅で降りました。韮崎駅では駅員さんから、鉄道についてのお話を聞いた後、一人一人が券売機で自分の切符を買いました。多くの子が初めて自分の手で切符を購入しました。恐る恐る自動改札に切符を通し

た後、出てきた切符をなくさないように電車を待ちました。電車がホームに到着すると、2年生から歓声が上がりました。そして、電車に乗り込み、流れる風景にわくわくしながら日野春駅に到着しました。日野春駅からオオムラサキセンターまでは徒歩で移動し、2年生の大好きなオオムラサキの幼虫「ムーちゃん」や世界のカブトムシたちと触れ合うことができました。お家の方に早朝から用意していただいたお弁当を楽しく食べ、大満足の生活科見学を行うことができました。



## ③1年生生活科見学

10月22日(火)、1年生は甲府市にある「県立科学館」と「愛宕山子どもの国」へ生活科見学に出かけました。小学校に入って初めて大型バスでの見学、お弁当を持ってのお出かけというダブルの楽しみが重なり、朝から興奮気味の子供たちでした。天候にも恵まれ、科学館での科学実験体験、スライムづくりやお弁当タイム、子どもの国での秋の実集めと遊具遊びを満喫してきた1年生。集団活動において、春の生活科見学からひと回りもふた回りも成長した姿を見せてくれました。



ハ田小学校の取組の様子は、HPをとおして随時発信しています

ハ田小学校HP <https://es-hatta.m-alps.ed.jp/>

